

令和2年5月15日
練馬区地域医療課

令和元年度死亡小票分析・医療施設調査分析について

1 令和元年度 練馬区死亡小票分析

① 調査目的

本調査は、練馬区における看取り死（死亡診断書が発行された死亡）の状況を分析することで、在宅療養環境整備の進捗状況を把握し、施策に活かすことを目的とする。

② 調査方法

厚生労働省が実施する人口動態調査の死亡票を区独自に集計・分析した。
※独自集計であるため厚生労働省が公開する結果とは誤差あり。

③ 調査期間・対象

平成30年1月1日～平成30年12月31日に死亡した練馬区民6,114人を対象にした。また平成30年以前分については過年度の分析結果を用いた

④ 分析結果（調査報告）

資料4-1参照

2 令和元年度 練馬区医療施設調査分析

① 調査目的

医療・介護資源の現状を経年的に把握することにより、練馬区における在宅療養の環境整備状況の変化を把握し、施策に活かすことを目的とする。

② 調査方法

厚生労働省から提供を受け、厚生労働省が実施した医療施設（静態）調査（1回／3年）の調査票情報を独自に集計・分析を行い、必要に応じて東京都との比較、平成29年10月1日時点の人口を用いて、人口あたりの整備状況も併せて分析した。

③ 調査期間・対象

平成29年度医療施設（静態）調査を分析対象とした。

④ 分析結果（調査報告）

資料4-2参照